

豊かな住まい・まちづくり推進会議 講演会

日 時 : 平成 20 年 7 月 29 日 (火) 15 : 30 ~

場 所 : グランドアーク半蔵門 4 階 富士 (東京都千代田区隼町 1-1)

講演テーマ : 「住宅の長期活用について」(仮称)

講演者 : 松村秀一 (まつむら しゅういち) 氏
東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授



松村秀一氏
東京大学大学院
工学系研究科建築学専攻
教授

【学歴・職歴】

- 1957 年 兵庫県生まれ
- 1985 年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修了
工学博士 (学位論文: 戸建住宅構法計画試論)
- 1986 年 東京大学工学部建築学科専任講師
- 1990 年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻助教授
- 1992 年 ローマ大学客員教授 (イタリア)
- 1996 年 トレント大学客員教授 (イタリア)
- 2004 年 南京大学客員教授 (中国)
- 2005 年 大連理工大学客員教授・建築産業化及び技術研究所所長 (中国)
- 2006 年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授
- 2007 年 モントリオール大学客員教授

【専門分野】 建築構法 建築生産

【主な著書】

- “Vulnerable Urban Space”, Springer (共監修), 2008
- 「建築再生の進め方—ストック時代の建築学入門」(共著), 市ヶ谷出版社, 2007
- 「21 世紀型住宅のすがた」(監修), 東洋経済新報社, 2001
- 「『住宅』という考え方—20 世紀的住宅の系譜—」, 東京大学出版会, 1999
- 「『住宅ができる世界』のしくみ」, 彰国社, 1998
- 「木造住宅産業—その未来戦略」(共著), 彰国社, 1997
- 「近未来住宅の技術がわかる本」(監修), PHP 研究所, 1996
- 「ユニット住宅の世界」, 積水化学工業, 1990 他

【主な受賞歴】

- 「住宅生産の工業化に関する研究」で 2005 年日本建築学会賞を受賞。
- 「建築再生の進め方—ストック時代の建築学入門」(市ヶ谷出版社)で 2008 年都市住宅学会賞(著作)を受賞。

【主な研究歴】

- 地域ビルダー及び木造軸組み工法の部品化に関する研究 (1983 年~)
- 設計—施工のインターフェイスに関する研究 (1983 年~)
- 都市型住宅生産システム研究 (1985 年~)
- 既存集合住宅の再生手法に関する研究 (1994 年~)
- 柔軟性をもった建築部品の生産手法に関する研究 (1994 年~)
- 工業化構法および在来構法に関する国際比較史研究 (1995 年~)